



## エイズデーシンポジウム

～ILO「HIV及びエイズと仕事の世界に関する勧告」の活かし方～

12月1日は、世界的レベルでのエイズまん延防止とHIV陽性者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、世界エイズデー(World AIDS Day)とされており、世界中でイベントが実施されています。

2010年度の世界エイズデーにちなみ、NGO-労働組合国際協働フォーラム「HIV/エイズ等感染症グループ」では、今年6月にILO総会で採択された「HIV及びエイズと仕事の世界に関する勧告」をテーマに12月15日(水)エイズデーシンポジウムを開催いたします。シンポジウムでは、ILO駐日事務所をお招きし、勧告のポイントについて説明いただく他、様々な立場のパネリストによるパネルディスカッションも予定しております。これから勧告をどのように職場や所属団体に活かすかを考えることができる有益な機会です。奮ってご参加ください。

また、シンポジウムに併せて、12月1日(水)～15日(水)まで、総評会館1Fロビーで、「HIV/エイズ等感染症グループ」の活動について紹介するパネル展も開催いたします。こちらも是非お越しください。

日 時	2010年12月15日(水) 18:00～20:15
場 所	総評会館3階 A・B会議室 (東京都千代田区神田駿河台3-2-11) ( <a href="http://www.sohyokaikan.or.jp/access/index.html">http://www.sohyokaikan.or.jp/access/index.html</a> ) <東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B3番出口より徒歩0分><東京メトロ丸ノ内線「淡路町」B3番出口より徒歩5分>
定 員	100名
プログラム	18:00-18:10 開会挨拶 18:10-18:20 HIV/エイズ等感染症グループ紹介と本セミナーの説明 18:20-18:50 基調講演「ILO第200号勧告に関して」:ILO駐日事務所 18:50-19:50 パネルディスカッション コーディネーター: HIV/エイズ等感染症グループ・グループメンバー パネリスト: 政府の立場から、経営者の立場から、 労働者の立場から、当事者の立場から 19:50-20:00 質疑応答 20:00-20:15 まとめ・総評
参加費	無料
申込方法	メールでのお申込をお願いいたします。件名に「12月15日のシンポジウム参加希望」と明記の上、お名前とご所属、ご連絡先(電話番号・メールアドレス)を <a href="mailto:yotsuji@jilaf.or.jp">yotsuji@jilaf.or.jp</a> までお送りください。 ※ご連絡いただいたお客様の個人情報は、本シンポジウムの運営のためにのみ使用します。
主 催	NGO-労働組合国際協働フォーラム HIV/エイズ等感染症グループ
後 援	ILO駐日事務所
お 問 合	NGO-労働組合国際協働フォーラム HIV/エイズ等感染症グループ <シンポジウム担当> 日本化学エネルギー・鉱山労働組合協議会 徳永(03-3454-8521、 <a href="mailto:tokunaga-jaf@wit.ocn.ne.jp">tokunaga-jaf@wit.ocn.ne.jp</a> ) 国際労働財団 井上(03-3288-4188、 <a href="mailto:tinoue@jilaf.or.jp">tinoue@jilaf.or.jp</a> ) 国際労働財団 大辻(03-3288-4188、 <a href="mailto:yotsuji@jilaf.or.jp">yotsuji@jilaf.or.jp</a> )